3月 The topic is picked up

話題ピックあップ

先月の主な出来事をご紹介します

能代市立能代商業高等学校卒業式

“能商”最後の卒業生が別れを告げました

３月３日、能代市立能代商業高等学校（松永正典校長）で卒業式が行われました。今春、能代北高等学校と統合し「県立能代松陽高等学校」となるため“能商”として行われる最後の卒業式。教員や在校生、保護者が見守る中、「誠実・剛毅」の校訓を胸に刻んだ国際情報ビジネス科の卒業生160人は、90年の歴史に幕を閉じる学びやを後にしました。

秋田ノーザンハピネッツ　bjリーグ公式戦

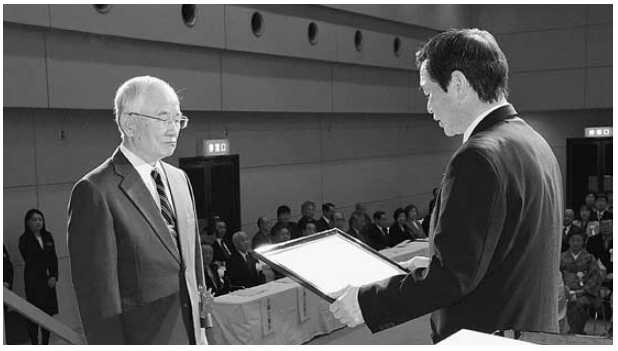
バスケの街のしろがピンク一色に！

３月２日・３日、能代市総合体育館でbjリーグ公式戦「秋田ノーザンハピネッツ対島根スサノオマジック」の２連戦が行われました。２日はあと一歩及ばず67対69で敗戦しましたが、３日は76対66で勝利。一進一退の攻防が続く中、迫力のダンクシュートが決まると、観客は総立ちで歓声を上げていました。

アスパラガスの収穫体験

園児16人が楽しみながら体験しました

３月13日、久喜沢にある大高昭春さんのビニールハウス内で、轟保育園の年長児がアスパラガスの収穫体験を行いました。収穫体験を通して農業や食に対する理解を深めてもらおうと市が企画。参加した年長児16人は、太いものを見定めながら収穫し、中には袋いっぱいに詰めた園児もいました。



市制施行記念　能代市表彰式

45人・２団体の功績をたたえました

３月21日、能代市文化会館で能代市表彰式が行われました。各分野で功績のあった45人・2団体に齊藤市長から表彰状などが贈られました。齊藤市長は「日頃からたゆまぬ努力と研さんを積まれ、能代市の発展のために多大なご貢献をされましたことに感謝します」と話しました。

菊池リサさん（大正2年生まれ）が満100歳

長寿の秘けつは“腹八分目”

３月24日に満100歳を迎えた菊池リサさん（二ツ井町荷上場）に、市からお祝い状と記念品が贈られました。グラウンド・ゴルフやバレーボールなどのほか大正琴も習っていたほど活動的なリサさん。この日は着物姿で出席し、長寿の秘けつについて「若い時から腹いっぱい食べなかった。腹八分目です」と話しました。

チェック ブログ「広報のしろ取材日記」もご覧ください。
http://www.city.noshiro.akita.jp/blog/